

【科目名】 総合演習Ⅱ		【担当教員】 浅海 岩生、星野 浩通							
【授業区分】 専門分野 (特論)		【授業コード】 3-20-0770-0-1		(メールアドレス) igasami@nur05.onmicrosoft.com					
【開講時期】 4 年次・通年		【選択必修】 必修							
【単位数】 2 単位		【コマ数】 30 コマ							
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) ・3 年次までのすべての必修科目を履修しておくこと。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) ・すべての登校日には、担当指導教員のもとにおもむき「学習研修手帳」に検印してもらうこと。 ・模擬試験は受験できなかった場合は担当教員に申し出て、別日程で必ず受験すること。									
【講義概要】 (目的) 1, 2, 3, 4 年で学習した内容について総合的にその理解や、知識を確認し、不十分な点について学生自ら自覚し、弱点を補強してゆく目安とする。また学生全体に不十分な科目を発見し4年における補習や補強のための情報を得る。また卒業に値する十分な力が備わっているか判定する。 (方法) 年数回の学内模試と、2回の学外模試を行う。国家試験関連科目について学内教員による講義を行う。									
【一般教育目標(GIO)】 ・理学療法士国家試験に必要な知識を再学習する。									
【行動目標(SBO)】 ・理学療法士として必要な知識をつけ臨牀に応用できる。									
【教科書・リザーブドブック】 ・医歯薬出版 編; PT/OT 国家試験必修ポイント 基礎 PT 学 ・医歯薬出版 編; PT/OT 国家試験必修ポイント 障害別 PT 治療学 ・アイペック書籍 編; TRY カコモン 理学療法士専門問題 ・アイペック書籍 編; TRY カコモン 理学療法士・作業療法士共通問題									
【参考書】 ・医歯薬出版 編; PT/OT 国家試験必修ポイント 専門基礎分野 基礎医学 ・医歯薬出版 編; PT/OT 国家試験必修ポイント 専門基礎分野 臨床医学									
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) ・成績評価基準は本学学則規定の GPA 制度に従う。 ・模擬試験成績および出席状況により評定する。									
【達成度評価】		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合		80	0	0	0	0	0	20	100 点
評価指標	取り込む力・知識	80							80
	思考・推論・創造の力								
	コラボレーションとリーダーシップ								
	発表力								

平成 26～28 年度入学者用

	学修に取り組む姿勢						20	20
【授業日程と内容】								
回数	講義内容	授業の運営 方法	学修課題(予習・復習)	時 間 (分)				
1	・オリエンテーション ・国家試験の傾向と対策	講義・浅海・ 星野						
2・3	・模擬試験 1	演習	・計画的に毎日勉強する。 ・試験後は必ず問題を確認 する。	1日30 分以上 2時間				
4・5	・模擬試験 2	演習						
6～ 12	・特別授業(小児分野・義肢装具関連)	演習						
13・ 14	・模擬試験 3	演習						
15・ 16	・模擬試験 4	演習						
17・ 18	・模擬試験 5	演習						
19・ 20	・模擬試験 6	演習						
21・ 22	・模擬試験 7	演習						
23・ 24	・模擬試験 8	演習						
25・ 26	国家試験説明会 ・国家試験までの流れ ・受験に必要な書類の作成 ・宿泊などの確認	講義・星野						
27・ 28	・模擬試験 9	演習						
29・ 30	・最終模擬試験	演習						

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※必要に応じ模擬試験を追加することがあります。